

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月29日更新

事務事業名		農業委員会運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	農業委員会	課長名	安永恵藏
	施策	6	計画的な土地利用の推進			所属課	農業委員会	担当者名	中村房昭
	基本事業	17	農業振興地域の形成			所属班	農地班	(内線)	1182
予算科目	会計一般	款6	項1	目1	事業連番10179	法令根拠	農地法	成果優先度評価結果	⑧
								コスト削減優先度評価結果	⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	定例会(毎月)開催し、農地法に定めた議案を審議する。S26年に農地法が施行され、本委員会が発足した。農業従事者の高齢化や農業後継者不足及び安部総理のTPP交渉参加表明など、農業をとりまく環境は、厳しくなっている。
【業務の流れ】	借り手からの相談、権利関係の確認、申請書の受付、議案書作成・配付、農業委員会の開催、議事録作成、意見書の作成、県への進達
【主な予算費目】	委員報酬・給料・職員手当等・共済費・旅費・交際費・需用費・役務費・負担金補助金及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	なし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
①手段(主な活動)26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
定例会(毎月)を開催し、議案を審議	定例会(毎月)を開催し、議案を審議
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア:総会開催数	回 農業委員先進地研修(1泊2日)実施年の為費用弁償の増、農業委員改選年度に伴う需要費(消耗品)の増、委託料等の増
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
農地	(単位) ア:農地面積 m ²
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
優良農地を確保でき、計画的な土地利用の推進が図れる。	(単位) ア:許可件数(農地法第3条) 件
	イ:許可件数(農地法第4・5条) 件
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠	
毎月の総会で申請された案件を適正に審議することにより優良農地が確保できる。許可された案件が適確に実施されることにより、計画的な土地利用の推進が図れるため。	
総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度実績(決算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	28年度予定	29年度見込	30年度見込	
①活動指標	ア	回	13	12	12	12	12	13	12	12	
	イ										
②対象指標	ア	m ²	22,410,000	22,746,169	22,200,000	22,650,544	22,200,000	22,200,000	22,200,000	22,200,000	
	イ										
③成果指標	ア	件	63	43	30	49	30	30	30	30	
	イ	件	40	48	40	40	40	40	40	40	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円	2,483	2,635	2,810	3,984	2,752	2,487	2,487	
		地方債	千円								
		その他	千円	112	88	60	90	90	40	40	
		繰入金	千円								
	(A)事業費計	一般財源	千円	7,394	7,601	6,882	6,834	8,016	7,506	7,506	
		(A)のうち指定経費	千円	9,989	10,324	9,752	10,908	10,858	10,033	10,033	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	7,177	7,266	7,154	7,151	7,171	7,000	7,000	
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4	0	0	
		延べ業務時間	時間	4,553	4,335	4,550	4,516	4,550	4,550	0	
(B)人件費計		千円	18,535	17,270	18,127	17,991	18,127	18,127	0		
トータルコスト(A)+(B)		千円	28,524	27,594	27,879	28,899	28,985	28,160	10,033	0	

事務事業名	農業委員会運営事業	所属部	農業委員会	所属課	農業委員会
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 農業委員会を毎月開催し、適正に審議し、承認の上、許可された。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 農業委員が平成21年2月27日に改選され、農業委員会を毎月開催し、議案について、適正に審議する。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 農業委員会に関する法律より実施する事業であり、向上の余地は無い。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 農業委員会に関する法律に基づくものであるため類似事業はない。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 委員の報酬が、主なものであり、委員会の活動には、必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 農業委員会に関する法律に基づくものであり、削減の余地は無く、個人情報も含まれるので外部委託はできない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 市全体の土地利用には不可欠で公平公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 業委員会に関する法律に基づくものであるため他に移行できない。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

農業委員会を毎月開催し、議案について、適正に審議した。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					